

自然材・間伐材を使ったクラフト

ふれあいの村に植えられているスギ・ヒノキなどの林は人工林と呼ばれ、私たちが森林からの恵みを利用する目的で作り育ててきた（手入れをしてきた）森林です。

このような森林を育てていくためには、必要に応じて間伐や枝打ちといった作業を行っていかなければならないのですが、その時に生まれる間伐材・枝打ち材を利用して、自分だけの森の作品を作ってみましょう。

ねらい

クラフト作品作りをとおして、創造力・創作意欲を養っていくとともに、小刀やのこぎりといった刃物類・工具類を正しく使うことで、安全管理能力も高めていきます。

また、クラフト材料となる自然材や間伐材に目を向けることで、育林作業や環境についての学習をおこなっていきます。

場所

クラフト作業・・・工作棟及び炊事工作室
材料集め・・・散策路など

時間

任意に設定することが可能

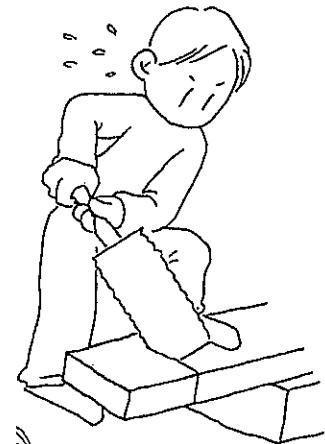
人数

特に制限はありませんが、席数（工作棟80人、炊事工作室48人）を超えない方がよいでしょう。

また、使用できる工具に数の限りがありますので、大人数で展開する場合、6～7人程度のグループを設定すると工具をうまく使用することが出来ます。

用意するもの

裏面をご覧下さい。詳しい内容が載っています。



進め方

1. 活動内容や作業手順についての確認

1) 森林作り、スギ・ヒノキの人工林について、間伐・枝打ち等の説明

2) 間伐材、自然材を用いてクラフトをすることを説明する

3) 作業にあたっての説明

○作業時間について

…任意の時間内に作品が作り終えることが出来るように

○作業用具・消耗品の紹介

…使うことの出来る用具・数量の確認

○作業用具についての説明

…小刀・のこぎりなど刃物の取扱について

…用具類の管理・取扱について

2. 工作棟内の間伐材の端材、散策路等から材料を集め、作品作りをおこなう

3. 使用施設の清掃・使用物品の片付けを終えた後、終了

指導上の留意点

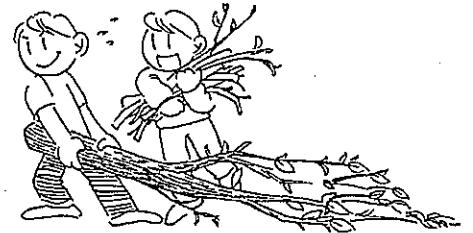
1. 間伐材・枝打ち材にふれる中で、自由な発想でクラフトに取り組むことが出来るように指導しましょう。

2. 自然材を集める際に、樹木や植物を傷つけたり、必要以上に踏み荒らす事がないように、自然環境への配慮も忘れずに指導しましょう。

注意事項

1. 作業中の刃物の取扱いには十分に注意しましょう。

2. 自然材集めの際には草むらや林の中に入ることもありますので場所の安全確認をしておきましょう。また、活動範囲も決めておくと良いでしょう。



キーホルダー・ペンダント・ブローチ

間伐材を使ったクラフトのうち、特別な金具を使ったクラフトです。落ち葉や枝、木の実などを使って、オリジナルの作品を作ってみてください。

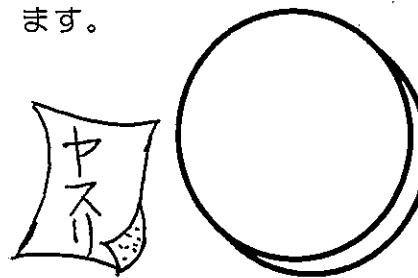
材料と道具

- ◇キーホルダー（ペンダント・ブローチ）キット ※ふれあいの村で販売
内容
 - ・間伐材の輪切り（工作棟内の丸太を使ってもOKです。）
 - ・紙ヤスリ（荒削り用、仕上げ用があるので順番に使用します。）
 - ・金具（ブローチピン、ヒートン）
- ◇ボンド ◇絵の具（ポスカ） ※消耗品は各団体でご用意下さい。
- ◇のこぎり ◇キリ ◇ペンチなど（用具庫にあるものは自由に使用できます）

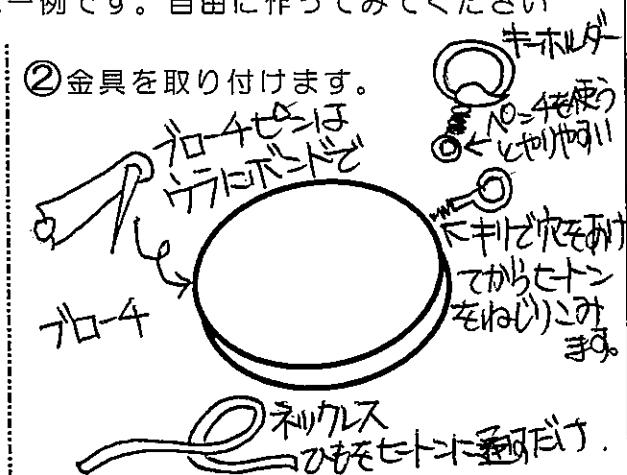
作り方

※これは一例です。自由に作ってみてください

①キットの丸太薄切り（工作室内のカゴの丸太を好みの厚さにカットしても良い）をヤスリをかけてきれいに磨きます。



②金具を取り付けます。



③拾ってきた落ち葉や、木の枝、など自由にボンドで貼り付けます。

乾くまで動かさないようにしましょう。



④完成！！

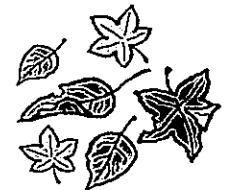


落ち葉を使ったクラフト ～落ち葉で「ヤマドリ」を作ろう～

ふれあいの村に落ちているたくさんの落ち葉、そしてたくさんの木の実は色とりどりで美しい。そんな自然の色を使って絵を描いてみましょう。落ち葉の形や色をよく観察することがポイントです。

材料と道具

- ◇落ち葉、木の実（村内で拾ってこよう） ◇木工用ボンド
- ◇紙（模造紙、画用紙等） ◇えんぴつ ◇ビニール袋 ◇ヤマドリ見本
- ※消耗品は各団体でご用意下さい。



作り方

①まずはモチーフになるヤマドリをよく見てみよう。
どんな色でどんな形をしているかな？よく見ることが大切です。
◇ヤマドリ見本

②さあ落ち葉を拾いに行こう。どこの部分にどんな落ち葉を使おう？
落ち葉をしっかり観察して考えながら拾ってこよう。
◇ビニール袋

③材料集めが終わったら、落ち葉をどのように使うかを相談しよう。

④紙に下絵を描きます。大まかな線だけでいいでしょう。
◇紙 ◇えんぴつ

⑤木工用ボンドで落ち葉を貼り付けます。
拾ってきた落ち葉はそのままの形で使うことがルールです。
切ったり、ちぎったりして形を変えてはいけません。
◇木工用ボンド

⑥完成です。
落ち葉の形や色を他の人がどのように使ったのか見てみよう。